

若手眼科医の研究がコンタクトレンズの未来をつくる
第1回『ジョンソン・エンド・ジョンソン コンタクトレンズ リサーチ アワード』創設
～ コンタクトレンズに関連する眼科領域の研究発表を5月31日まで応募受付中 ～

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ビジョンケア カンパニー(本社:東京都千代田区、代表取締役 プレジデント:デイビッド・R・スミス)は、わが国におけるコンタクトレンズ関連の眼科研究の助成振興を目的として、このたび『ジョンソン・エンド・ジョンソン コンタクトレンズ リサーチ アワード』を創設いたしました。

第1回『ジョンソン・エンド・ジョンソン コンタクトレンズ リサーチ アワード』は、2010年4月1日から2011年3月31日までに発表された、40歳以下の眼科医による、コンタクトレンズに関連する眼科領域の研究実績を審査対象とします。眼科専門医5名で構成する選考委員会により選考のうえ、優秀な研究業績をおさめた眼科医2名に、本賞および記念品を贈呈いたします。さらに、受賞者が所属する研究機関に次年度以降の眼科領域の研究に対して、250万円を上限とする研究助成金を授与いたします。

日本で初めてとなる使い捨てソフトコンタクトレンズ「アキュビュー」の発売から20周年を迎える今年、使い捨てコンタクトレンズのリーディングカンパニーであるジョンソン・エンド・ジョンソンは、眼の健康を考えた使い捨てコンタクトレンズの提供とともに、第1回目となる『ジョンソン・エンド・ジョンソン コンタクトレンズ リサーチ アワード』を通じて、コンタクトレンズに関連する眼科学の発展に寄与することを目指して参ります。

第1回『ジョンソン・エンド・ジョンソン コンタクトレンズ リサーチ アワード』の募集要項は下記の通りです。

第1回 ジョンソン・エンド・ジョンソン コンタクトレンズ リサーチ アワード

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社は、わが国におけるコンタクトレンズ関連の眼科研究の助成振興を目的として、このたび『ジョンソン・エンド・ジョンソン コンタクトレンズ リサーチ アワード』を創設しました。この1年間にコンタクトレンズ関連の優秀な研究業績をおさめた40歳以下の眼科医2名を表彰し、さらに受賞者が所属する研究機関に対し、研究助成金(上限250万円)を授与いたします。コンタクトレンズと眼科学の未来のために、ぜひご応募ください。

【応募テーマおよび内容】

2010年4月1日から2011年3月31日の期間内でのコンタクトレンズに関連する眼科領域の研究発表を対象とします。

【応募資格】

原則として、大学または、それに準ずる教育機関もしくは研究機関に所属する、日本在住の40歳以下の眼科医を対象とします。

【応募方法】

所定の応募用紙に必要事項を記入し、研究論文、所属長の推薦状を添えて、ジョンソン・エンド・ジョンソン コンタクトレンズ リサーチ アワード事務局宛に郵送、あるいはEメールにて提出していただきます。
※応募用紙は、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ビジョンケア カンパニーのホームページよりダウンロードいただくか、弊社事務局にお問い合わせください。

【応募締切】

第1回の本賞の応募締切は2011年5月31日必着とします。

【審査・選考】

ジョンソン・エンド・ジョンソン コンタクトレンズ リサーチ アワード選考委員会により審査・選考を行います。本選考委員会は、木下茂先生(京都府立医科大学眼科学教授)を委員長とし、眼科領域の医学専門家4名の委員によって構成されます。

【選考委員】

◎委員長

- ・木下 茂先生(京都府立医科大学 眼科学教授)

◎委員

- ・天野 史郎先生(東京大学医学部 眼科学教授)
- ・大橋 裕一先生(愛媛大学医学部 眼科学教授)
- ・坪田 一男先生(慶應義塾大学医学部 眼科学教授)
- ・西田 幸二先生(大阪大学医学部 眼科学教授)

※五十音順

【審査結果の発表】

受賞者および所属長宛に通知するとともに、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ビジョンケアカンパニー ホームページにて発表いたします。更に、2011年10月に開催予定の日本臨床眼科学会共催ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ビジョンケアカンパニー セミナーにおいて、授賞式を行うとともに、受賞者の記念講演を実施いたします。

【応募・お問い合わせ先】

ジョンソン・エンド・ジョンソン コンタクトレンズ リサーチ アワード事務局

- ・電話:03-3508-1231 ※受付時間・平日9:30~17:30(土日祝日 休み)
- ・メール:jj-clra@convention.co.jp
- ・ウェブサイト:<http://acuvue.jp/jjclaward/>